



# たてやま議会たり



平成21年5月号 No.85 発行／館山市議会

TATEYAMA

〒294-8601 館山市北条1145-1 ☎0470-22-3527

●議会メールアドレス gikai.j@city.tateyama.chiba.jp



城山で行われた 第1回里見桜まつり

3月定例市議会は、2月25日から3月19日までの会期23日間にわたって開かれました。この定例会では平成21年度一般会計予算など33議案が市長から提案され、いずれも原案どおり可決されました。また、選挙管理委員会の委員の選挙が行われました。

副市長選任など33議案を可決

会議初日(2月25日)は、会期を23日間と決定した後、市長から新年度の施政方針演説及び各議案について提案理由の説明が行われました。

3月2日及び3日は、9人の議員が一般質問を行い、市政の諸問題について市当局の考え方をただしました。

3月6日は、新年度予算を除く各議案について質疑を行った後、所管の常任委員会に審査を付託しました。

3月10日は、新年度予算に対する質疑を行った後、予算審査を特別委員会を設置し、審査を付託しました。

最終日(3月19日)は、各委員会の委員長が委員会での審査の経過及び結果を報告した後、討論、採決を行いました。

統いて、追加議案の審議及び選挙管理委員会委員の選挙を行ない、閉会しました。

## 平成21年3月定例市議会

**平成21年度予算、定額給付金関連の  
平成20年度補正予算、  
副市長選任など33議案を可決**

### 主な内容

- ★議案の概要 2頁
- ★委員会の審査 3~4頁
- ★一般質問 5~9頁
- ★議案等議決結果 10頁

# 議案の概要

平成21年5月15日 (2)

3月定例会に提案された  
主な議案を紹介します。

平成21年度一般会計特別会計予算 (単位:千円)		
会計名	本年度予算	対前年比
一般会計	16,084,000	2.4%
	国民健康保険	△0.8%
	老人保健	△96.9%
	後期高齢者医療	△12.0%
	介護保険	0.6%
	学童災害共済事業	0.5%
特別会計	下水道事業	△0.2%
	合 計	△1.8%
	27,702,936	

成21年度館山市一般会計予算及び  
び6特別会計予算=左表  
議案第1号・議案第7号 平

一般会計で補てんするため繰出  
金を増額したもの。  
下水道事業会計の補正財源を  
しようとするもの。

一般会計で補てんするため繰出  
金を増額したもの。  
下水道事業会計の補正財源を  
しようとするもの。

議案第11号 館山市附属機関  
設置条例の一部を改正する条例  
の制定について=次世代育成支  
援対策推進委員会の定員を増員  
しようとするもの。

議案第15号 字の区域及び名  
称の変更について=安房南部区  
域農用地総合整備事業に伴い、  
字の区域及び名称の変更をしよ  
うとするもの。

議案第20号 市道路線の認定  
及び変更について=国・県道の  
移管等に伴い8路線を認定し、  
1路線を変更しようとするもの。

議案第12号 非常勤の特別職  
の職員に係る報酬及び費用弁償  
に関する条例の一部を改正する  
条例の制定について=母子自立  
支援員を設置して現行の家庭相  
談員が兼務しようとするもの及  
び子ども園の医師、歯科医、薬  
剤師を加えようとするもの。

議案第16号 館山市認可地縁  
団体印鑑の登録及び証明に関する  
条例の一部を改正する条例の  
制定について=地方自治法の改  
正に伴い条文を整備しようとす  
るもの。

議案第21号・議案第27号 平  
成20年度館山市一般会計補正予  
算及び6特別会計補正予算=左  
表

議案第9号 平成20年度館山  
市下水道事業特別会計補正予算  
(第4号)の専決処分の承認につ  
いて=歳入歳出それぞれ185  
6万9千円を追加し、総額8億  
9655万8千円としたものを  
承認しようとするもの。

過年度の消費税還付金につい  
て過大還付されていたものを返  
還する必要があることから返還  
金を増額したもの。

議案第10号 千葉県市町村統  
合事務組合を組織する地方公共  
団体の数の減少及び千葉県市町  
村総合事務組合規約の一部を改  
正する規約の制定に関する協議  
について=組織団体である浦安  
市市川市病院組合と香取市東庄  
町清掃組合の解散に伴い規約を  
改正する必要が生じたため、地  
方自治法の規定により協議する  
もの。

議案第13号 館山市介護事業  
者処遇改善臨時特例基金条例の  
制定について=介護報酬改定に  
よる介護保険料の急激な上昇を  
抑制するため、国から交付され  
る介護従事者処遇改善臨時特例  
交付金により基金を設置しよう  
とするもの。

議案第17号 館山市立博物館  
設置条例の一部を改正する条例  
の制定について=千葉県から安  
房博物館の移譲を受けるにあた  
り、市立博物館の名称及び位置  
を追加しようとするもの。また、  
市外に住所を有する利用者の観  
覧料を値上げしようとするも  
の。

議案第14号 館山市監査委員  
条例の一部を改正する条例の制  
定について=地方公共団体の財  
政の健全化に関する法律が施行  
され、公営企業の資金不足比率  
を審査することに伴い、監査委  
員の審査手続きに公営企業の審  
査を追加しようとするもの。

議案第18号 館山市介護保険  
条例の一部を改正する条例の制  
定について=第4期介護保険事  
業計画に基づき21年度から23年  
度の第1号被保険者の保険料を  
改定しようとするもの。

議案第8号 平成20年度館山  
市一般会計補正予算(第5号)  
の専決処分の承認について=歳  
入歳出それぞれ1856万9千  
円を追加し、総額161億8千  
もの。

議案第19号 館山市漁港管理  
条例の一部を改正する条例の制  
定について=市管理の漁港の施

会計名	号数	補正額	補正後
一般会計	第6号	63,264	16,244,353
特別会計	国民健康保険	△165	6,443,271
	老人保健	△103,844	581,028
	後期高齢者医療	2,280	639,384
	介護保険	17,913	3,949,451
	学童災害共済事業	0	1,672
	下水道事業	△46,926	849,632
合 計		△67,478	28,708,791

会計名	号数	補正額	補正後
一般会計	第6号	63,264	16,244,353
特別会計	国民健康保険	△165	6,443,271
	老人保健	△103,844	581,028
	後期高齢者医療	2,280	639,384
	介護保険	17,913	3,949,451
	学童災害共済事業	0	1,672
	下水道事業	△46,926	849,632
合 計		△67,478	28,708,791

### 【追加議案】

議案第28号 平成20年度館山

### 選挙管理委員会 委員の選挙

市一般会計補正予算(第7号)!!  
歳入歳出それぞれ8億4920  
万円を追加し、総額170億9  
355万3千円としようとする  
もの。

定額給付金給付事業等の実施  
に伴うもの。

議案第29号 損害賠償の額の  
決定及び和解について  
議案第30号及び議案第31号  
人権擁護委員候補者の推薦につ  
いて=人権擁護委員法の規定に  
より、新たに平野明文さん(船  
形835)、西村芳明さん(湊20  
1-2)を推薦しようとするもの。

議案第32号 館山市副市長の  
選任について=永井一浩副市長  
の辞職に伴う後任として、関隆  
晴さん(那古1178)を選任し  
ようとするもの。

議案第33号 館山固定資産評  
価審査委員会委員の選任につ  
いて=委員の辞職に伴う後任とし  
て、田辺利夫さん(笠名28)を選  
任しようとするもの。

議案第10号 千葉県市町村統  
合事務組合を組織する地方公共

議案8件について審査を行  
いました。

議案第21号 平成20年度館山  
市一般会計補正予算(第6号)

国第2次補正予算による事

### 文教民生委員会

業の選択根拠を聞いたところ、  
使途については地域活性化につ  
ながるインフラ整備ということ  
で示されており、活性化につな  
がるものを選択したとの説明が  
ありました。

議案8件について審査を行  
いました。

議案第28号 平成20年度館山  
市一般会計補正予算(第7号)

議案第16号 館山市認可地縁  
団体印鑑の登録及び証明に関す  
る条例の一部を改正する条例の  
制定について

議案第11号 館山市附屬機関  
設置条例の一部を改正する条例  
の制定について  
次世代育成支援対策推進委員  
会の委員の増員理由を聞いたと  
ころ、市町村行動計画の後期計  
画を策定していく上で幅広く意  
見を聞くことが求められるため  
との説明がありました。

議案第17号 館山市立博物館  
設置条例の一部を改正する条例  
の制定について  
値上げの理由を聞いたとこ  
ろ、行財政改革方針である歳入  
の増加策として値上げするとの  
説明がありました。

議案第12号 非常勤の特別職  
の職員に係る報酬及び費用弁償  
に関する条例の一部を改正する  
条例の制定について  
家庭相談員兼母子自立支援員  
の報酬額改定根拠を聞いたとこ  
ろ、勤務日数と予定業務量を勘  
案し増額するものとの説明があ  
りました。

議案第18号 館山市介護保険  
条例の一部を改正する条例の制  
定について  
所得段階を6段階から8段階  
へ改正した理由を聞いたとこ  
ろ、低所得者の保険料負担の輕  
減に配慮したためであるとの説  
明がありました。

### 委員会の審査

各委員会における審査  
について、主なものを  
お知らせします。

### 総務委員会



特別商品券で地域経済の活性化を!

議案第18号 館山市介護保険  
条例の一部を改正する条例の制  
定について  
所得段階を6段階から8段階  
へ改正した理由を聞いたとこ  
ろ、低所得者の保険料負担の輕  
減に配慮したためであるとの説  
明がありました。

議案第22号 平成20年度館山市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

短期資格証を発行している中学生以下の人数を聞いたところ、3月現在で168人いるとの説明がありました。

議案第24号 平成20年度館山市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

被保険者の負担割合別人数を聞いたところ、1月現在で1割負担は7493人、3割負担は500人であるとの説明がありました。

議案第25号 平成20年度館山市介護保険特別会計補正予算(第3号)

通所介護予防事業費の減額の理由を聞いたところ、運動機能の向上など3プログラムを施設で実施したが、当初見込より参加人数が少なかつたためであるとの説明がありました。

議案第26号 平成20年度館山市学童災害共済事業特別会計補正予算(第1号)

事業内容を聞いたところ、小中学生が学校管理外で発生した灾害に対して見舞金給付を行う

もので、2月末で小学生49件、中学生16件発生しているなどと説明がありました。

## 建設経済委員会

議案3件について審査を行いました。

議案第19号 館山市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について

千葉県との整合性を図るだけが改正理由なのか聞いたところ、土砂採取料については県との整合性を図るもので、漁港施設占用料については、行財政改革方針に基づき占用料の見直しを図るとともに算定方法を改正し、県との整合性を図りつつ増収になるとの説明がありました。

議案第20号 市道路線の認定及び変更について

認定による市道の維持管理費の増加見込みについて聞いたところ、1キロメートルあたり15万1千円程度であるとの説明がありました。

議案第27号 平成20年度館山



予算審査特別委員会の様子

市下水道事業特別会計補正予算(第5号)

管事業の減額理由について聞いたところ、修繕方法の検討などによる経費の節減、入札差金による減などであるとの説明がありました。

## 予算審査特別委員会を設置

平成21年度一般会計及び特別会計予算の審査に当たり、9人の委員で構成する予算審査特別委員会を設置し、慎重に審査を行いました。

委員は、次のとおりです。

(○委員長 ○副委員長)  
◎松坂 一男 ○山口 安雄  
石井 信重 吉田 正二  
鈴木 正一 秋山 貴  
早船 亮一 吉田 恵年  
三上 英男

### 【審査の概要】

主な質疑事項は、次のとおりです。

組織に対し助成するものであるとの説明がありました。

都市計画道路船形館山港線設

計委託料の内容について聞いたところ、若潮ホール脇から船形

小学校前の詳細設計を委託するものとの説明がありました。

消防本部の移転について聞いたところ、市役所4号館の敷地

を中心に検討しており、今後、安房広域と協議していくとの説明がありました。

学校管理費の生活習慣病予防検診の内容について聞いたところ、小学5年生、中学2年生を対象に糖代謝、貧血、肝機能、脂質等について血液検査を実施するものとの説明がありました。

歳入において、城山公園売店の使用料は安いのか聞いたところ、観光案内等に使用する多目的スペースや休憩スペース、入居業者費用負担で建築した部分等について使用料を控除すべきものと考えているためとの説明がありました。

遊覧船運航が実現した場合に西岬方面の漁港でも接岸可能とするような状況は想定しているのか聞いたところ、策定中の館山湾振興ビジョンの中サブ提点として検討中であるとの説明がありました。

下水道事業特別会計に関して、鏡ヶ浦クリーンセンターの包括的民間委託の入札方法について聞いたところ、条件付一般競争入札を予定しているとの説明がありました。



# 一般質問

市政に関する一般質問は、3月2日及び3日の2日間にわたり、次の9名の議員が行いました。

議員別の質問要旨、分野別の主な質問と答弁は次のとおりです。

## 一般質問通告要旨

### 鈴木順子

- ①環境について ②保健福祉について ③雇用について ④移住者受け入れの促進について ⑤海陸一体となった交通網整備をどうとらえ人の交流に必要不可欠な拠点整備について

### 山口安雄

- ①「ひとづくり」に対しての具体的な取り組み状況と効果について ②観光立市にふさわしい主要道路網整備についての館山市の考え方と計画の実行、具体性について ③館山駅東口バスターミナル構想についての市の取り組み状況について ④NPO市民団体へのサポートの現況と今後の支援の方向性について ⑤定移住者の現状と今後の必要施策について ⑥農業分野へ積極的に参加するための市としての方向性と所得向上対策について

### 内藤欽次

- ①小中学校の再編について ②館山桟橋のことについて ③今年から始まったゴミ処理について ④NPOなどの市民活動について

### 本多成年

- ①館山市の文化財について ②館山観光桟橋について ③千葉大の館山市における研究発表について ④平成21年度施政方針について

### 真田司郎

- ①防災について ②アレルギー疾患の給食費の補助について ③子育て支援の保育料、入園料について ④ゴミの美化運動について ⑤し尿処理の合併浄化槽について ⑥定額給付金の対応について ⑦妊婦健診の全額補助について

### 今井義明

- ①国体軟式野球競技における予備球場の整備について ②地域経済の振興策について ③ふるさと納税について ④シンボルロード（船形館山港線）の道路照明に青色照明を導入する考えはないか

### 秋山貴

- ①中心市街地活性化促進について ②定額給付金について ③春の観光キャンペーンについて ④放置自転車について ⑤シンボルロードの飛砂対策について ⑥エコバッグ事業について

### 吉田正二

- ①第1次産業である農業・漁業・畜産業の施策について ②観光立市を目指している館山市の主要施策について ③青少年問題の取り組みに当たり、焦点を絞った対策について ④市民の安心と安全として、医療や福祉施策について ⑤ゴミの新たな分別が開始されたが、問題の対応について

### 榎本祐三

- ①館山市の財政について ②行財政改革について

## たやま議会だより

# 主な質問と答弁

## 観光・みなとまちづくり

- ・春の観光キャンペーン
- ・観光分野の重要施策
- ・多目的観光桟橋
- ・千葉大による研究発表
- ・移住定住

ています。これらの施策の評価については、非常に良い感触で、テレビ局等から問い合わせも急増しており、一定の成果をあげていると確信しています。

問 観光立市を目指している市の主要施策の考えについて伺います。

問 春の観光企画とその評価について伺います。

答 交通アクセスの多様化など状況も変化しており観光客の動向に注意を払っています。高速ジェット船との連携、自転車、周遊観光の企画実施や、「館山画報」、サイクリングマップ発行など、着地型旅行に対応できる観光施策の展開に努めてきました。また、南房総観光カレッジ卒業生有志による自主的な取り組みの実施など、新たな官民協力の成果も出始めています。

問 多目的観光桟橋の構造改善事項及び今後の改善要望体制について伺います。

答 千葉県と、歩道部、照明、水深7・5メートル桟橋のエプロン、水深3メートル桟橋整備事業を活用した景観オーナー制度、花の情報発信など、広域的な観光連携と観光客の来訪・滞在を促進する取り組みも実施し

ますが、議会や住民の力を結集して市一丸となつた世論の盛り上がりが重要と考えています。

また、桟橋の利活用が図られることが必須であり、ポートセーフティスなどに積極的に力を尽くしたいと考えています。

問 多目的観光桟橋工事中のウミホタルの保護対策はどのようにしていますか。

答 海底の底質を変えてしまったような地盤改良を実施しないなど、環境に配慮した工法に努めていると千葉県より聞いています。

問 海底の底質を変えてしまったような地盤改良を実施しないなど、環境に配慮した工法に努めていると千葉県より聞いています。

問 定移住者の現状と今後の必要施策について伺います。

答 20年4月から、市のUJ-Iターン支援サイトへのアクセス件数が8320件、問い合わせは72件という状況です。移住者数の把握は困難ですが、市との連携により活動をしている商工会議所青年部によると、これまで8組22名の家族が移住しており、近く4組11名の家族が移住予定と聞いています。今後さらに移住定住の促進を図るため、要望の多い空き家情報、就業情報等の発信の強化、移住体験ツアーの充実などに取り組んでいきたいと考えています。

問 館山駅東口のバス待合所など整備不足と思うがどうか。

答 館山駅は鉄道、バス、タクシーなど公共交通のターミナル機能を有しています。特に高速バスについてはダイヤも充実してきていますので、今後の動向を見据え、館山市公共交通連絡会で議論していくないと考えています。

提案が数多くありましたので、参考にしたいと考えています。

20年度のe地域資源活用事業では、城山から赤山地下壕跡までのウォーキングモデルコース設定で、情報案内表示の設置箇所及びデザインを提案してもらい

ました。21年度以降は、地域資源を活用した様々なウォーキングコースやサイクリングコースの設定と情報案内表示設置やデザイン等について、引き続き、大学との連携で推進していくた

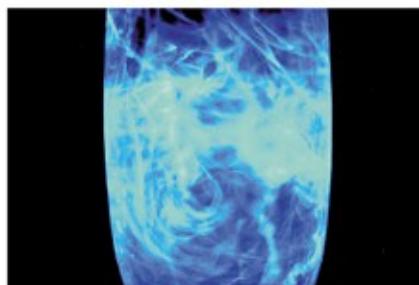
いと考えています。

問 都市計画マスタープラン策定後の中心市街地活性化施策について伺います。

答 プランは現在審議会に策定を依頼しており、構想の実現に向けた整備手法と短期・中長期の目標が整理されると聞いています。まちづくりの基本方針は住民と共に考えていくことが重要です。商店街・地域住民・関連事業者等の合意形成が欠かせないので協議していただきたいと考えています。

## 都市計画

- ・中心市街地活性化
- ・館山駅東口
- ・シンボルロード
- ・主要道路網の整備
- ・生活基盤整備



海ほたる

## III 議会だより

問 シンボルロード（市道船形館山港線）に防犯効果があると言われている青色道路照明を導入する考えはないか。話題性もあると思うがどうか。

答 本道路は、駅西口からのオレンジ色の道路照明をはじめとする海岸通り一体の南欧風まちづくりと整合を図つて整備しております。現段階では青色照明の導入を予定していません。



祝！国分バイパス開通

問 観光立市にふさわしい主要道路網整備についての考え方・計画等について伺います。

答 首都圏内の身近な観光地としての地位を高めるために、東関東自動車道館山線と地域高規格道路館山鴨川道路による高速道路ネットワークの確立が必要であると考えています。そして、域内交通網として富浦IC出口からの国道127号の完全4車線化が必要です。また、富浦ICと館山湾を結ぶ主要な交通導線を船形バイパスの整備によって形成することが不可欠です。さらに、西岬地区へのアクセス性向上、国道127号と128号を結ぶバイパスの整備も重要と考えています。市では、これら道路網の実現に向け、国・県へ整備要望するとともに

問 観光立市にふさわしい主要道路網整備についての考え方・計画等について伺います。

答 首都圏内の身近な観光地としての地位を高めるために、東関東自動車道館山線と地域高規格道路館山鴨川道路による高速道路ネットワークの確立が必要であると考えています。そして、域内交通網として富浦IC出口からの国道127号の完全4車線化が必要です。また、富浦ICと館山湾を結ぶ主要な交通導線を船形バイパスの整備によって形成することが不可欠です。さらに、西岬地区へのアクセス性向上、国道127号と128号を結ぶバイパスの整備も重要と考えています。市では、これら道路網の実現に向け、国・県へ整備要望するとともに

問 シンボルロード（市道船形館山港線）に防犯効果があると言われている青色道路照明を導入する考えはないか。話題性もあると思うがどうか。

答 本道路は、駅西口からのオレンジ色の道路照明をはじめとする海岸通り一体の南欧風まちづくりと整合を図つて整備してお

るに、市道整備も推進していくま

す。

問 道路整備事業費が少ないのではないか。また、実施箇所が市街地に集中してしまわないか伺います。

答 国の二次補正に対応した20年度補正予算と21年度当初予算を合わせ約5億円強の費用を計上しています。また、事業箇

所については、安全で安心して暮らせる生活基盤を念頭に、現状や市民要望、投資効果を総合的に勘案し、計画的に整備を進めています。

問 小中学校の再編につい

て、調査検討委員会での方針、対象、実施年度を伺います。ま

た、地域との同意なくして実施できないと思うがどうか。

答 少子化が進展した現状から、次代を担う子供たちの教育環境はどうあるべきかという観点を軸とし、将来の方向性や基本的考え方について意見集約をお願いしています。今後は、20年度中に答申をもらい、21年度中に再編検討の基本的指針を作成し、その後基本計画・実施計画を策定していくと考えています。また、再編は、地域説明会等で丁寧な説明を行なが

ら進めていく必要があると考えています。

問 市指定文化財の防火対策、保存及び管理について、市はどのように対応しているか、また、市の補助体制はどうか。

答 毎年「文化財防火デー」

## 教育・文化・スポーツ

- ・小中学校の再編
- ・市指定文化財
- ・団体軟式野球

を中心に防火運動を展開し、災意識の高揚を図つており、指

定文化財の保存改修等の際に防災設備の設置を依頼しています。

補助については、国の文化財保護制度で所有者負担が原則とされており、市指定文化財については、所有者が多額の費用を負担できない場合などに予算を範囲内で補助金を交付しています。

どうか伺います。

答 プラスチック容器包装と発泡スチロールの分別は順調で

す。可燃ごみについては、周知に努めたものの、当初、指定袋の差額シール不足などの問題がありましたが、迅速かつ丁寧に

対応してきました。今後も学んだことを生かして環境行政の推進に努めています。

問 自然に優しいエネルギー利用としての太陽光発電装置に

市として助成する考えはないか。

答 太陽光発電装置は地球温

暖化対策やエネルギー確保の点から有効な手段と考えています。

そこで、市では「元気な広場」へ設置予定です。推進方策について

は、国や自治体の動向等を見ながら検討したいと考えています。

問 エコバッグの配布方法及び対象者について伺います。

答 ふるさと大使のさかなクンにデザインを依頼して2千個作成しましたので、そのうち千個は環境美化ポスターや環境学習で子供たちに配布する予定です。残りの千個はモニターを募集し、使用によるレジ袋削減効

## 環境

- ・新たなゴミの分別
- ・太陽光発電
- ・エコバッグ

問 今年から始まった新たなゴミの分別はどのように対応しているか、また、市の補助体制はどうか。

答 每年「文化財防火デー」

を中心に防火運動を展開し、災意識の高揚を図つており、指

定文化財の保存改修等の際に防

災設備の設置を依頼していま

す。

補助については、国の文化

財保護制度で所有者負担が原則とされており、市指定文化財については、所有者が多額の費用を負担できない場合などに予算を範囲内で補助金を交付しています。

どうか伺います。

答 プラスチック容器包装と

発泡スチロールの分別は順調で

す。可燃ごみについては、周知に努めたものの、当初、指定袋の差額シール不足などの問題がありましたが、迅速かつ丁寧に

対応してきました。今後も学んだことを生かして環境行政の推進に努めています。

問 自然に優しいエネルギー

利用としての太陽光発電装置に

市として助成する考えはないか。

答 太陽光発電装置は地球温

暖化対策やエネルギー確保の点から有効な手段と考えています。

そこで、市では「元気な広場」へ設

置予定です。推進方策について

は、国や自治体の動向等を見ながら検討したいと考えています。

問 エコバッグの配布方法及び

対象者について伺います。

答 ふるさと大使のさかなク

ンにデザインを依頼して2千個作成しましたので、そのうち千個は環境美化ポスターや環境学

習で子供たちに配布する予定です。残りの千個はモニターを募

集し、使用によるレジ袋削減効

## たやま議会だより

果などを把握する予定です。なお、バッグ作成費用は全額を国の交付金で支出しました。

## 保健・福祉

- ・高齢者人間ドック助成
- ・妊婦健診

問 妊婦健診の全額補助はできないか伺います。

答 妊婦健診は14回程度が望みます。

問 行財政改革方針に従つて組みとしては、ゴミ処理手数料、広報等への有料広告掲載を既に実施しており、今後、公文書公

問 高齢者への人間ドックについて補助枠を広げるに至った経緯を伺います。

答 市では国民健康保険で短期間ドック事業を実施していますが、後期高齢者医療制度の開始により75歳以上の方が被保険者ではなくなり、助成が受けられなくなりました。このため、千葉県後期高齢者医療広域連合へ事業実施の要望をしていましたが、現在実施が見込まれないので、高齢者の健康保持増進のため、本事業の拡大を図ろうとするものです。

問 行財政改革方針に従つて組みとしては、ゴミ処理手数料、

な物のか伺います。

答 歳入増加につながる取り組みとしては、ゴミ処理手数料、

防災対策

問 市の財政に関して、財政調整基金が枯渇して経常収支比率が99パーセントとなっている現状をどう考えるか。また、25

年3月までに財政収支のバランスをとることになっているが見通しはどうか伺います。

答 経常収支比率の現状は極めて厳しい状況となつていると認識しています。また、財政収支のバランスをとることの見通しについては、国の歳入不足への補てん措置などを見極めながら改革目標を達成するよう努めています。

問 有事の際に自主防災組織に活動をしてもらうためのマニュアル作成はできないか、また、救急資機材・簡易救助器具等の提供はできないか伺います。

答 災害時の自主防災組織の役割は大変重要であり、地元消防団や民生委員などの協力を得て、救急資機材等については消防団の各部毎に配備を予定しています。さらに、コミュニティ事業補助金の助成制度の拡充をし、自主防災組織での防災備品等の備蓄を促進し、地域力によ

ましいとされており、市では20年度から公費負担の回数を5回がなされば21年度から14回分に増やしました。国の財源措置（※国の財源措置はされました）

がなされれば21年度から14回分の公費負担を行う予定です。（※国の財源措置はされました）

開等の写しの作成に要する実費徴収金、博物館観覧料を見直す予定です。さらに、滞納整理を強化して収入未済額の縮減に努めます。歳出の縮減に関する取り組みとしては、人件費削減、環境施設センターと収集センターの統合、収集業務の一部民間委託実施などで、業務効率化を図っていきます。

問 館山駅東口駐輪場の放置自転車への取り組み、駐輪場の自転車への取り組み、駐輪場の自転車への取り組み、駐輪場の自転車への取り組みについて伺います。

答 委託により自転車整理を日は毎日、学校の長期休業日は隔日で行っています。撤去については原則年2回行っています。通路等への駐輪についてはマナー遵守の呼びかけその他方策により、駅前の美観を守り歩行の支障がないよう努めています。

問 有事の際に自主防災組織に活動をしてもらうためのマニュアル作成はできないか、また、救急資機材・簡易救助器具等の提供はできないか伺います。

答 災害時の自主防災組織の役割は大変重要であり、地元消防団や民生委員などの協力を得て、救急資機材等については消

防団の各部毎に配備を予定しています。さらに、コミュニティ事業補助金の助成制度の拡充をし、自主防災組織での防災備品等の備蓄を促進し、地域力によ

## 放置自転車対策

答 現在、認可されている法人が19団体、その他市民活動団体が23団体、ボランティア団体が10団体あり、広報紙等を活用して活動情報の周知や国等からくなどの支援を行っています。今後も、団体の把握に努め、NPO等と対等の立場でパートナーとして協働していくことを考えています。

## NPO

答 NPOへのサポートの現状と今後の支援の方向性について伺います。

問 NPOへのサポートの現



館山駅東口駐輪場

## 農業・漁業・畜産業

問 NPOへのサポートの現状と今後の支援の方向性について伺います。

答 後継者の現状は、販売価格の低迷、資材等の高騰など依然厳しい情勢がありますが、比

較的規模の大きい経営体においては育っていると聞いており、水産業でも少数ですが就労した後継者がいると聞いています。食への関心の高まりから、食料自給率の向上を図るため、国において様々な施策が打ち出されています。市としては国等の補助事業を活用して支援していくたいと考えています。

問 農業分野へ積極的に参加するための市としての方向性と所得向上対策について伺います。

答 従来の農業経営は、収益や収量の追求に重点がおかれていましたが、今後は、これらに加え、消費者ニーズに対応し、コスト計算や雇用労力の活用、計画的投資など、企業的な経営が求められています。これにより様々な環境の変化に対応できるものと考えています。市としては、公設卸売市場用地について農業を中心とした交流拠点施設としての活用方法を庁内で検討しており、今後地元の意見を聞き地域振興につなげていきます。また、地域の個性ある農産物のブランド化への支援や、学校給食で地産地消を進めるための協議をしてい

きたいと考えています。これらにより、農業の活性化や所得向上につなげていきたいと思っています。

業の指定を依頼しており、指定事業の財源として活用しています。

## 定額給付金

問 定額給付金の給付についてどう考えるか。また、定額給付金の給付に伴いプレミアム商品券の発行についてどう考

答 様々な意見がありますが、決定次第、これを地域経済に波及させる効果的な方法を検討取り組んでいくべきと考えています。また、プレミアム商品券については、市内における消費を促して地域経済の活性化を図るために、市商業協同組合及び商工会議所と協議を重ねた結果、1億1千万円の発行を予定しています。

## ふるさと納税

問 ふるさと納税の寄附金の現状はどうか伺います。

答 本年2月末で30名、約607万円となっています。寄附金を受け入れる際に充当する事

きたいと考えています。これらにより、農業の活性化や所得向上につなげていきたいと思っています。

## 雇用

問 市内の雇用状況をどのように捉えているか伺います。

答 ハローワーク館山管内の有効求人倍率が20年12月には1・11倍であり、県平均や他の管内より高倍率ですが、雇用情勢の悪化は予断を許さない状況であり、その対策は市民の安定生活上、非常に重要で緊急を要することと理解しています。市では緊急雇用対策として8名の臨時職員を採用しました。今後も引き続き雇用対策に取り組んでまいります。

問 本市への視察訪問についての現状はどうか伺います。

1月20日 長野県松本市議会の議員が、平和行政について視察のため来館しました。

2月4日 北海道網走市議会の議員が、たてやま海まちフェスタについて視察のため来館しました。

2月9日 群馬県安中市議会の議員が、観光立市たてやま行

動計画の策定について視察のため来館しました。

3月23日 宮城県多賀城市議会の議員が、戦争遺跡の保存と活用について視察のため来館しました。

**編集後記**

このような中で編成された21年度予算について、館山市の将来を考え、行財政改革の面から、経済活性化の面からと様々な議論が3月定例会で行われました。これからも、館山の発展につなげていく方策を探るべく、議会としても、一丸となつて取り組んでいきます。

このように中で編成された21年度予算について、館山市の将来を考え、行財政改革の面から、経済活性化の面からと様々な議論が3月定例会で行われました。これからも、館山の発展につなげていく方策を探るべく、議会としても、一丸となつて取り組んでいきます。

## 富津市に視察訪問

2月16日 富津市議会の協力で、富津市内の工業用地への進出企業2社を14名の議員が視察しました。視察先では、廃プラスチック再資源化事業の説明を受けたり、企業進出の理由を聞いたりしました。

また、従来どおりの会議録も、図書館で閲覧ができます。

## 会議録の検索・閲覧

3月定例会及び委員会の会議録は、6月上旬にホームページから検索・閲覧ができます。

また、従来どおりの会議録も、図書館で閲覧ができます。

＊＊議会報編集委員会＊＊  
（○委員長 ○副委員長）

◎小沼 晃 ○秋山  
山口 安雄 松坂 一男

●次の定例会の予定●  
平成21年6月定例会は6月10日(水)に開会する予定です。  
一般質問は6月15日(月)から、開会時間は午前10時です。  
請願・陳情の提出締切日は6月4日の正午です。

## 平成21年3月定例会提出議案 議決結果

議案番号	件 名	議決結果
議案第1号	平成21年度館山市一般会計予算	原案可決 賛成多数
議案第2号	平成21年度館山市国民健康保険特別会計予算	原案可決 全会一致
議案第3号	平成21年度館山市老人保健特別会計予算	原案可決 全会一致
議案第4号	平成21年度館山市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 全会一致
議案第5号	平成21年度館山市介護保険特別会計予算	原案可決 全会一致
議案第6号	平成21年度館山市学童災害共済事業特別会計予算	原案可決 全会一致
議案第7号	平成21年度館山市下水道事業特別会計予算	原案可決 全会一致
議案第8号	平成20年度館山市一般会計補正予算(第5号)の専決処分の承認について	承認 全会一致
議案第9号	平成20年度館山市下水道事業特別会計補正予算(第4号)の専決処分の承認について	承認 全会一致
議案第10号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決 全会一致
議案第11号	館山市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第12号	非常勤の特別職の職員に係る報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第13号	館山市介護従事者待遇改善臨時特例基金条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第14号	館山市監査委員条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第15号	字の区域及び名称の変更について	原案可決 全会一致
議案第16号	館山市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第17号	館山市立博物館設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第18号	館山市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第19号	館山市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第20号	市道路線の認定及び変更について	原案可決 全会一致
議案第21号	平成20年度館山市一般会計補正予算(第6号)	原案可決 全会一致
議案第22号	平成20年度館山市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 全会一致
議案第23号	平成20年度館山市老人保健特別会計補正予算(第2号)	原案可決 全会一致
議案第24号	平成20年度館山市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決 全会一致
議案第25号	平成20年度館山市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 全会一致
議案第26号	平成20年度館山市学童災害共済事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致
議案第27号	平成20年度館山市下水道事業特別会計補正予算(第5号)	原案可決 全会一致
議案第28号	平成20年度館山市一般会計補正予算(第7号)	原案可決 賛成多数
議案第29号	損害賠償の額の決定及び和解について	原案可決 全会一致
議案第30号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案可決 全会一致
議案第31号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案可決 全会一致
議案第32号	館山市副市長の選任について	原案同意 全会一致
議案第33号	館山市固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意 全会一致